

# 高橋みつお 参議院議員 通信

Vol.7

2022年12月発行

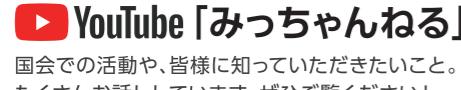


ウクライナ避難民児童の授業参観(9/17 ルーマニア・ブカレストにて)

最新情報を日々  
発信しています!  
ぜひご覧ください



LINEの  
友達追加は  
こちら! →



国会での活動や、皆様に知りたいこと。  
たくさんお話ししています。ぜひご覧ください!



Bridge the Futureは「未来をつなぐ」という意味です。国と国、  
人と人に橋を架け、希望の未来をつなぐ。高橋の「橋=Bridge」と、  
みつおの「M」を組み合わせた決意を表したロゴです。

発行:公明党参議院兵庫選挙区第2総支部

〒650-0015 兵庫県神戸市中央区多聞通3-3-16  
甲南第1ビル 1102号室

TEL:078-367-6755 FAX:078-367-6756

兵庫事務所  
国会事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1  
参議院議員会館 614号室

TEL:03-6550-0614 FAX:03-6551-0614

SDGsとは…

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、日本を含む国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するためにはじめた国際社会共通の目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、貧困や飢餓といった問題から、働きがいや経済成長、気候変動に至るまで、21世紀の世界が抱える課題を包括的に挙げている。



## Greeting ごあいさつ

前略 22年下半期は9月からの臨時国会より、参議院国土交通委員会理事、公明党国土交通部会長代理に就任。地方議員の皆様と共に、兵庫での政策要望懇談会、訪問対話等を通じて頂いた現場のお声を国政に届けてまいります。

9月には、党ウクライナ避難民支援東欧調査団に参加。政府機関、国連・NGO、そして避難する女性や子どもの声に寄り添い必要な支援策を岸田総理に要望。政府の総合経済対策に反映されました。長引くコロナ禍や物価高騰から国民生活を守るためにの補正予算を12月に成立。一日も早い執行に力を尽してまいります。

明23年、最大の政治決戦は春の統一地方選です。私自身、衆望を担う公明議員の一人として、これからも徹て現場に飛び込み全力で働いて参ります。そして、国と地方の党ネットワークの力で、政治を前に進めるため勝利に向かって走り抜けてまいります。今後も変わらぬ御指導、御鞭撻をお願い申し上げます。

草々 2022年12月 参議院議員 高橋光男

## Profile



公明党国際局次長、同兵庫県本部青年局長、同国土交通部会長代理。参議院国土交通委員会理事、同決算委員会委員、同外交・安全保障に関する調査会委員。防災士。

1977年、兵庫県宝塚市生まれ。阪神淡路大震災を経験。大阪外大(現大阪大)英語科在学中に外交官試験に合格し中退。外交官として、在ブラジル日本大使館一等書記官等歴任。ポルトガル語通訳官として首脳外交も担う。子育て世代、二児の父親。

2019年7月、第25回参議院通常選挙兵庫選挙区初当選。2021年3月、中央大学法学部卒業。(2022年12月現在)

座右の銘「建設は死闘、破壊は一瞬」

## Topics トピックス

# 統一外地方選の完勝に感謝! 2023年の統一地方選予定候補を 公認決定!

2022年の兵庫県内の統一外地方選において、公明党は全員当選を果たしました。参院選以降は、加古川市、高砂市、川西市、加東市で完勝。党员・支持者の皆様の真心からのご支援に心より感謝申し上げます。

そして、この度、公明党は2023年春に行われる統一地方選挙の予定候補を公認決定しました!

### 兵庫県会 公明党公認予定候補

\*年齢は2023年4月9日時点



1 新	2 新	3 現
神戸市兵庫区 すかたけし 党県民活動局次長 50歳	神戸市北区 おおつか公彦 党県青年局次長 44歳	神戸市長田区 こじだ浩矢 党県団体涉外局長 54歳
4 現	5 現	
神戸市須磨区 しま山清史 党県遊説局長 52歳	明石市 いとう勝正 党県機関紙推進本部長 56歳	
6 現	7 現	8 現
尼崎市 谷井いさお 党県幹事長代行 58歳	尼崎市 小泉ひろき 党県青年局次長 41歳	西宮市 竹尾ともえ 党県女性局次長 59歳
9 新	10 新	11 現
伊丹市 里見たかえ 党県民活動局次長 54歳	川西市・猪名川町 麻田ひさみ 党県民活動局次長 56歳	加古川市 岸本かずなお 党県副代表 62歳
12 現	13 新	
姫路市 あまの文夫 党県幹事 66歳	姫路市 まつお智美 党県民活動局次長 47歳	



公明党兵庫県議団による  
斉藤国交大臣への要望(9/8)



川西市でウクライナから避難者を  
受け入れている家族に面会(9/30)



伊丹市でオレンジリボン(児童虐待防止)  
街頭演説(11/19)



PEACE &  
PARTNERSHIP

## ウクライナ避難民支援に 全力を尽くす!

公明党ウクライナ避難民支援・東欧3カ国調査団として、ロシアの侵略を受けているウクライナへの支援課題や避難民の実情を把握するために周辺国のポーランド、モルドバ、ルーマニアを訪問しました(9/11~18)。各国で避難民支援の現場を視察すると共に、政府高官や現地で活動するNGO等から具体的な要望をお聞きしました。



避難所を訪問して現場の実情を伺う(9/14)

帰国してすぐに現地調査を踏まえた提言を岸田総理へ申し入れました(9/29)。提言では、政府が10月中旬に策定する総合経済対策にウクライナへの人道支援、復旧・復興ならびに避難民を受け入れている近隣国に対する支援を盛り込むことを要請。さらに冬の寒さ対策としてウクライナ国内のインフラ復旧支援をはじめ、周辺国に対して効果的なODA(政府開発援助)の運用、国際機関やNGOと連携した緊急人道支援の継続、日本での避難民受け入れ支援の充実などを提案しました。これらのウクライナ関連支援は12月成立の補正予算に反映されました。

一方、秋にかけて、ウクライナから来日した議員団との意見交換や、兵庫県川西市や東京都品川区に避難している方や関係者から避難生活の実情も伺いました。

これからもウクライナ避難民支援に全力を尽くしてまいります。



岸田総理へ提言を申入れ(9/29)

## 高橋みつおは SDGsを推進します!

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT GOALS  
(国連持続可能な開発目標)

### 地球 PLANET

#### 防災・減災および離島振興の取組を着実に前へ!

秋の臨時国会より、参議院国土交通委員会理事、また公明党国土交通部会長代理となりました。

令和5年度予算概算要求に向けた重点要望では、谷防災担当大臣に国会でも求めてきた「技術職員OB・OGを活用した委嘱型職員派遣制度の導入」を改めて要請(8/18)。国土交通委員会で斎藤国交大臣のリーダーシップの下で具体化できるよう検討を求め、「総務省と連携した検討体制を速やかに構築し、一定の方向性を出すべく検討を進める」との答弁を得ました(10/27)。引き続き、防災・減災・国土強靭化の対策を一層後押ししてまいります。

また、臨時国会では改正離島振興法が成立しました(11/18)。21年11月には公明党離島振興対策本部として家島・坊勢島を視察し、離島航路の維持や遠隔医療の推進などの課題を調査。22年2月には党として離島の魅力を生かし、課題を克服する具体策を示す「新たな離島振興ビジョン2022」を策定。法案審査においても、ジェットフォイル(高速船)新造・更新への支援など国に要望

(11/15)。法案成立後には、全国離島振興協議会の荒木会長より「島民の声を法律に盛り込んでいただいた」との感謝の言葉を頂きました。

#### コラム1

#### 補正予算成立!総合経済対策で国民生活を守り抜く!

物価高や円安、コロナ禍などから国民生活を守るために、政府は10月28日に新たな総合経済対策を閣議決定しました。ここには、電気・ガス料金の負担軽減策や、妊娠当初から相談に乗る伴走型支援と10万円相当の経済的支援を一体的に行う事業の創設など、公明党が現場の声を聞いて取りまとめた政府への提言が数多く反映。私自身、現場を回る中で、物価高やコロナ禍の影響を受ける皆様の声に耳を傾けて参りました。経済対策の裏付けとなる第2次補正予算も秋の臨時国会で成立しました。公明党の国・地方のネットワークを生かして政策を迅速に実行してまいります。

### 豊かさ PROSPERITY

#### 若者と積極的に対話 神戸空港の国際化を力強く推進!

5つのPとは…  
SDGsには「5つのP - People, Planet, Prosperity, Peace, Partnership」という考え方があり、人間、地球、豊かさ、平和のための目標の実現を、国際社会のパートナーシップにより目指します。



中央大・白門祭にて展示見学(11/3)

学生の皆さんと懇談(11/3)。また、日本若者協議会の学生とも意見交換を行い、教育費の負担軽減や少子化対策、主権者教育などの充実に向けて議論しました(11/9)。今後、公明党として、教育や医療、介護など人間が生きていぐ上で不可欠なサービスを無償化する「ベーシック・サービス」の考え方を踏まえ、「安心と希望の『絆社会』2040ビジョン」(仮称)の策定に取り組んでまいります。

一方、「関西3空港懇談会」が2030年をめどに神戸空港に国際線定期便の就航を認めるで合意しました(9/18)。参院選候補の時にインバウンド増加の手段として公約に掲げ、当選以来、関係団体からのご要望を国に重ねて届けてきました。ようやく合意に至り、大変嬉しく思っています。国会でも計画的かつ着実な空港整備に向けて大臣許可を来年早々に行うよう要望(11/8)。引き続き、関西一体となつた成長につながるよう国際化に向けたインフラ整備を後押ししてまいります。



神戸空港国際化に関する国会質問(11/8)

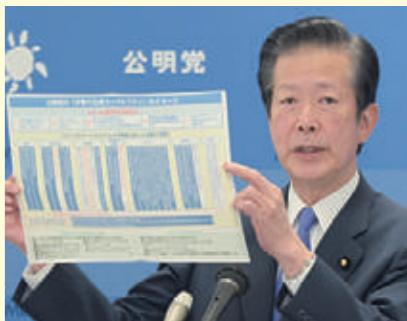
#### コラム2

#### 子育て応援トータルプランを発表!



物価高の影響について現場の声を聞く(10/11)

子ども政策を政治の柱に据えた社会の実現と少子化・人口減少を克服するための具体策を示した、公明党「子育て応援トータルプラン」が発表されました。私も策定委員会のメンバーとして、内容の議論や関係者のヒアリングに尽力して参りました。このプランを通じて、今後、ライフステージに応じた支援策が整っていく姿を示すことで、安心して子どもを産み育てる社会を築いてまいります。



子育て応援トータルプランを発表(11/8)

人間  
PEOPLE

## 国際保健(グローバルヘルス)の取組が前進!

公明党国際保健(グローバルヘルス)推進委員会事務局長として、引き続き、グローバルヘルスの一層の推進に尽力しています。



ビル・ゲイツ氏と山口代表との会談(同席)(8/19)

8月には、「ビル＆メリンダ・ゲイツ財団」の共同議長として全世界の病気や感染症と闘い、貧困根絶などに取り組むビル・ゲイツ氏と山口代表との会談に同席(8/19)。席上、ゲイツ氏から「公明党とのパートナーシップに感謝している。これからより強固なパートナーシップを組んで一緒にできればと願っている」との言葉を頂きました。

また、10月には、地球規模の感染症に対するワクチン開発を促進する感染症流行対策イノベーション連合(CEPI)のリチャード・ハチエットCEOと面会(10/19)。今年2月に党国際保健推進委員会から政府に対し、CEPIへの支援として今後5年間で3億ドルを拠出するよう要請し、実現しています。ハチエットCEOからは「拠出の実現に貢献していただいた公明党に御礼を申し上げたい」との謝意が表明されました。



CEPI・ハチエットCEOとの面会(10/9)

このほか、国際団体「ストップ結核パートナーシップ」との協力を通じて小児用新薬「デラマニド」の普及を政府に要望し、補正予算によるモルドバへの支援が実現しました。